

地域連携医療機関のご紹介

vol.12

日本医科大学千葉北総病院では、地域の医療機関との相互連携を一層強固にし、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。このコーナーでは、当院の連携登録医としてご協力いただいている先生方を紹介してまいります。

ふじもと皮膚科クリニック

院長 藤本 栄大先生

診察科目 ▶ 一般皮膚科、美容皮膚科

診療時間 ▶ 平日 午前 9:20 ~ 12:20

午後 14:30 ~ 18:00

土曜日 午前 9:20 ~ 12:20

午前 14:50 ~ 16:30

休診日 ▶ 水曜日・日曜日・祝日



住所：〒274-0063 千葉県船橋市習志野台3-1-1 エキタきたなら3F
(東葉高速線・新京成線「北習志野駅」直結)
TEL：047-464-7222 URL：https://fujimoto-derma.com

1. 貴院の特徴を教えてください

湿疹・水虫等の皮膚病からシミ・脱毛の美容に関わることで、皮膚の悩み全般に対応しています。そのため、様々な機械を揃えて地域の患者さんの悩みに対応できるようにしています。保険診療で対応可能なあざの治療機械も導入しており、赤あざの治療なども対応しています。通院患者さんからの要望に合わせて診察の範囲を広げてきたところがあり、年内には茶色いあざの治療機械も取り揃える予定があります。地域の患者さんに必要とされるようなクリニックを目指しています。

2. クリニックと大学病院の違いを教えてください

アトピー性皮膚炎や乾癬の治療は新たな治療が始まっており、学会指定医療機関での治療は副作用のチェック等でレントゲン撮影が必要となります。そこでこのような高度医療に関しては大学病院に依頼しています。一般的な治療についてはクリニックが担い、すみ分けをしている状況にあると思います。

3. 地域医療連携についてはどのようにお考えですか

皆にとってWin-Win-Winであると思います。臨床研究は大学病院の役割の一つであるため患者さんの紹介で研究実績を増やすことができ、患者さんにとっては最新の治療で難治であった病気が改善し満足度も上がり、クリニックにとっても通常診療に加えて医学の発展に貢献できます。

千葉北総病院から非常勤医師として診療応援してもらっているため、連携しやすさを感じています。共同研究施設として論文の共著者として携わり、病診連携の枠を超えて臨床だけでなく、医学の発展に貢献できていると誇りに思っています。

4. 今後の千葉北総病院に期待することはありますか

大学病院として臨床研究で実績を上げてもらうこと、

皮膚科でがん疾患の対応が可能となれば、患者さんをより紹介しやすくなると思います。すでに非常勤の先生にも応援に来てもらっていますが、さらなる診療応援をただけとありがたいと思います。医療機関同士の物理的な距離の問題があるため、患者さんの紹介が困難なこともあります。早く対応してもらえることなどを伝えると患者さんに納得いただけることも多くなってきます。他医療機関に紹介するよりも早く対応してもらえて、手のかかる患者さんも気軽に紹介しやすいと感じています。

5. その他、何かありましたらお願いいたします

あざの治療について、患者さんのご紹介をお待ちしております。赤あざの処置はすでに対応可能な機械があり、茶あざには保険適応のあるレーザーの導入を年内に予定していますので、患者さんをご紹介いただけますと幸いです。



内観